

**令和6年度 補正予算説明資料
(2月26日臨時会)**



大台町

《目次》

1 補正予算の要旨	・ ・ ・ ・ ・	3
2 補正予算の規模	・ ・ ・ ・ ・	3
3 会計別の主な内容	・ ・ ・ ・ ・	4
4 事業説明資料		
（1）総務課	・ ・ ・ ・ ・	7
（2）福祉課	・ ・ ・ ・ ・	9
（3）健康ほけん課	・ ・ ・ ・ ・	10
（4）産業課	・ ・ ・ ・ ・	11
（5）建設上下水道課	・ ・ ・ ・ ・	14

《留意事項》

ページ番号は、議会 I C T 推進のための「会議システム」の都合、3 ページから始まります。

1 補正予算の要旨

今回の補正予算は、主として次に掲げる内容について、それぞれ所要の措置を講じるものです。

- ① 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業として実施する物価高騰対策生活応援商品券事業（令和6年度）及び農業者等経営支援事業
- ② 株式会社宮川物産への経営支援

2 補正予算の規模

（単位：千円、％）

会計名称		予算現計 A	補正額 B	補正後累計 C	増減率 B / A
一般会計		8,770,659	79,439	8,850,098	0.9
特別 会計	国民健康保険事業特別会計	1,178,035	—	1,178,035	—
	介護保険事業特別会計	1,743,520	200	1,743,720	0.0
	後期高齢者医療事業特別会計	359,067	—	359,067	—
	小計	3,280,622	200	3,280,822	0.0
企業 会計	水道事業会計	882,243	—	882,243	—
	生活排水処理事業会計	587,428	—	587,428	—
	小計	1,469,671	—	1,469,671	—
合計		13,520,952	79,639	13,600,591	0.6

※水道事業会計及び生活排水処理事業会計は、収益的支出と資本的支出の合計を計上しています。

※補正がない会計（補正総額がゼロを除く）は、「—」で表記しています。

3 会計別の主な内容

一般会計

■歳入

(1) 国庫支出金 44,733千円

物価高騰対策生活応援商品券事業及び農業者等経営支援事業補助金の財源として、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 44,733 千円を増額補正します。

(2) 繰入金 14,276千円

株式会社宮川物産への経営安定補助金の財源として、地場産業振興基金繰入金 6,500 千円、財源調整として財政調整基金繰入金 7,776 千円を増額し、合わせて 14,276 千円を増額補正します。

なお、補正後の財政調整基金繰入金は 397,664 千円となり、財政調整基金積立金 124,088 千円との差引結果は、実質 273,576 千円の繰入となります。

(3) 町債 20,000千円

道路舗装工事などの財源として、過疎対策事業債 20,000 千円を増額補正します。

■歳出

(1) 民生費【項：社会福祉費】 39,681千円

物価高騰対策生活応援商品券事業費（令和 6 年度）において、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業として配布する商品券の印刷代として印刷製本費 1,865 千円や商品券換金業務委託料 35,144 千円など、合わせて 39,481 千円を増額補正します。

介護保険事業費において、介護保険事業特別会計への繰出金（事務費分）200 千円を増額補正します。

社会福祉費全体では、39,681 千円を増額補正となります。

(2) 農林水産業費【項：農業費】 15,200千円

農業振興諸経費において、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業として実施する農業者等経営支援事業補助金

10,900 千円を増額補正します。

農地農業用施設整備事業費において、高奈地内揚水ポンプ取替工事 4,300 千円を増額補正します。

農業費全体では、15,200 千円を増額補正となります。

(3) 農林水産業費【項：山村振興費】 6, 500 千円

山村振興推進諸経費において、株式会社宮川物産の経営安定を図るため、宮川物産経営安定補助金 6,500 千円を増額補正します。

(4) 土木費【項：道路橋梁費】 16, 200 千円

道路維持事業費において、町道上真手線側溝蓋設置工事 4,900 千円を増額補正します。

道路舗装事業費において、町道宮川大橋線他橋梁取付舗装工事 3,800 千円など、工事請負費 10,600 千円を増額補正します。

道路橋梁費全体では、16,200 千円を増額補正となります。

介護保険事業特別会計

■歳入

(1) 繰入金 200千円

介護認定調査に要する費用の不足が見込まれることから、一般事務費繰入金 200 千円を増額補正します。

■歳出

(1) 総務費【項：介護認定審査費】 200千円

認定調査経費において、不足が見込まれる訪問調査委託料 200 千円を増額補正します。

款	2款 総務費	事業名称	防犯対策経費		
項	1項 総務管理費	担当課	総務課	区分	継続
目	12目 生活安全対策費	総合計画	安全・安心のまちづくり	5-5	交通安全・生活安全
事業説明	防犯灯の電気料金や防犯灯の修繕・設置費、防犯灯電気料金の交付金など、防犯対策に必要な経費を措置しています。		特記事項	➤防犯灯総基数 （ ）…うちLED基数 R3 1,606基（817基） R4 1,612基（928基） R5 1,616基（999基）	
主な補正予算（概要）	➤通学路等防犯灯電気料 166千円			➤防犯灯新規設置 R3 6基 R4 6基 R5 4基	
補正理由	電気代の高騰により不足が見込まれるため補正します。			➤大台警察署管内犯罪発生件数 R3 33件 R4 30件 R5 30件	

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
12,862	166	13,028	1.3

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	166

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	8款 消防費	事業名称	防災行政無線管理経費		
項	1項 消防費	担当課	総務課	区分	継続
目	4目 防災費	総合計画	安全・安心のまちづくり 5-3 情報・通信		
事業説明	防災行政無線（同報系・移動系）の運用に必要な修繕や保守点検、各家庭へ設置する戸別受信機の購入やその修繕に関する経費を措置しています。		特記事項	➤戸別受信機設置基数 4,085台	
主な補正予算（概要）	➤光熱水費 192千円 親局、中継局、再送信子局、屋外拡声子局に係る電気代 ※増設数 再送信子局 10基→12基（2基の増） 屋外拡声子局 66基→74基（8基の増）			➤戸別受信機修繕等件数 R2 設置 36台 修繕 149台(内、交換43台) R3 設置 39台 修繕 154台(内、交換57台) R4 設置 13台 修繕 59台(内、交換33台) R5 設置 6台 修繕 17台(内、交換8台)	
補正理由	電気代の高騰に加え、防災行政無線更新整備工事に伴う再送信子局、屋外拡声子局の増設により不足が見込まれるため補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
12,081	192	12,273	1.6

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	192

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	3款 民生費	事業名称	物価高騰対策生活応援商品券事業費（令和6年度）			
項	1項 社会福祉費	担当課	福祉課	区分	継続	
目	1目 社会福祉総務費	総合計画	該当無し			
事業説明	国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策として、物価高騰の影響を受けた町民の消費下支えと地域消費を喚起することで地域経済を支援するため、生活応援商品券を配付します。		特記事項	令和4年度の類似の商品券実績 ➤配布額面 5,000円/1人 ➤配布者数 8,564人 ➤配布金額 42,820千円 ➤使用金額 41,397千円 ➤使用率 96.68%		
主な補正予算（概要）	➤事務費 6,665千円 【内訳】 印刷製本費、通信運搬費等 3,938千円 委託料（換金業務等） 2,727千円 ➤事業費 32,816千円 1冊（500円×8枚）×8,204人			令和5年度の類似の商品券実績 ➤配布額面 10,000円/1人 ➤配布者数 8,463人 ➤配布金額 84,630千円 ➤使用金額 82,802千円 ➤使用率 97.84		
補正理由	国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策として、重点支援地方交付金（推奨事業メニュー枠）を活用した事業を実施するため補正します。					

（単位：千円）

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
0	39,481	39,481	皆増

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
35,633	0	0	0	3,848

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	35,633

款	3款 民生費	事業名称	介護保険事業費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	7目 介護保険費	総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-5 介護		
事業説明	「介護保険事業」の運営にあたり、一般会計とは別に経理管理を行う「特別会計」に対して、その費用の一部を一般会計から繰り出しています。		特記事項	➤介護給付費実績（介護保険事業特別会計） R2 1,549,612,344円 R3 1,513,060,674円 R4 1,501,498,527円 R5 1,520,738,342円	
主な補正予算（概要）	➤ 介護保険特別会計繰出金（事務費分） 200千円 介護保険事業特別会計において認定調査委託料を増額します。 【参考】 増額理由 介護認定申請件数の増加 申請件数 合計 R3 581件、R4 651件、R5 608件、R6 698件（見込） ＜内訳＞ 新規 R3 162件、R4 185件、R5 193件、R6 208件（見込） 更新 R3 318件、R4 365件、R5 277件、R6 356件（見込） 区変 R3 101件、R4 101件、R5 138件、R6 134件（見込）				
補正理由	介護認定申請件数が増加していることから、特別会計において不足が見込まれる認定調査委託料を増額補正したため、その財源として介護保険特別会計繰出金（事務費分）を増額補正します。				

（単位：千円）

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
272,657	200	272,857	0.1

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	200

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	農業振興諸経費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	3目 農業振興費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業		
事業説明	集落ぐるみで農地や農業を守るための方針「実質化された人・農地プラン」の作成と実践・進行管理の支援や農業振興のための各種協議会への負担金などの農業振興に必要な経費を措置しています。		特記事項	➤実質化された人・農地プラン策定状況	
主な補正予算 (概要)	➤農業者等経営支援事業補助金 10,900千円 ①対象事業者：農業者（農業の所得申告を行っている者） ②補助対象経費 営農に係る支援：種苗・肥料・農薬・培土・土壌改良剤の購入費 畜産に係る支援：肥育・養鶏に係る飼料等の購入費 ③補助額：（1農業者1回限り） 非畜産農業者：補助率1/3、補助上限額 50千円, 150千円, 300千円 ※上限額の差は、農業収入額による。 畜産農業者：補助率1/3、補助上限額300千円			R元.10：長ヶ集落 →(対象面積15.3ha/53名が参画) R3.3：栃原・新田地区 →(対象面積16.4ha/79名が参画)	
補正理由	エネルギー価格や肥料をはじめとする農業生産資材等の物価高騰の影響を受け、農業の経営が厳しい町内農業者等を支援するための補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
677	10,900	11,577	1,610.0

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
8,200	0	0	0	2,700

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	8,200

款	5款 農林水産業費	事業名称	山村振興推進諸経費		
項	3項 山村振興費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 山村振興推進費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-5 観光		
事業説明	奥伊勢フォレストピアのわんぱく広場の浄化槽に係る費用や遊具の点検費用などの経費を措置しています。		特記事項	➤わんぱく広場遊具定期点検業務委託料 R3 26千円 R4 21千円 R5 21千円 ➤全国山村振興連盟会費 R3 45千円 R4 45千円 R5 45千円 ➤宮川物産経営安定補助金 R3 4,800千円 R4 0円 R5 4,800千円	
主な補正予算(概要)	➤宮川物産経営安定補助金 6,500千円 長期借入金残高分 (R7.3月末) 3,000千円 経営安定運転資金 3,500千円				
補正理由	大台町宮川特産品加工施設の指定管理者である第三セクターの(株)宮川物産の経営状況が厳しいため、経営安定補助金を交付するための経費を措置するための補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
3,921	6,500	10,421	165.8

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	6,500	0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	地場産業振興基金繰入金	6,500

款	5款 農林水産業費	事業名称	水産業振興費		
項	4項 水産業費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 水産業総務費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-3 地域資源		
事業説明	稚魚の放流や鮎などの鵜被害防止のための補助金や鮎の産地としてPRするイベントなど、水辺の環境保全・水産業振興に必要な経費を措置しています。		特記事項	➤三重県水産多面的機能発揮対策協議会負担金 R3 205千円 R4 180千円	
主な補正予算(概要)	➤農業者等経営支援事業補助金 1,500千円 ①対象事業者：漁業者（漁業の所得申告を行っている者） ②補助対象経費 養殖に係る支援：餌等の購入費 ③補助額：（1漁業者1回限り） 漁業者：補助率1/3、補助上限額300千円			➤水産振興活性化補助金 R2～R4 中止 R5 1,000千円 ➤内水面漁業振興補助金 R3 300千円 R4 300千円 R5 300千円	
補正理由	エネルギー価格や餌代をはじめとする漁業生産資材等の物価高騰の影響を受け、漁業の経営が厳しい町内漁業者を支援するための補正です。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
1,080	1,500	2,580	138.9

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
900	0	0	0	600

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	900

款	5款 農林水産業費	事業名称	農地農業用施設整備事業費		
項	1項 農業費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	5目 農地費	総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業		
事業説明	農地農業用施設の劣化等における機能回復や、施設の新設、改修をするために必要な経費について措置しています。		特記事項	➤農地農業用施設整備工事 R3:4件 9,757千円 R4:4件 3,922千円 R5:1件 3,696千円	
主な補正予算(概要)	➤高奈地内揚水ポンプ取替工事 4,300千円 施工場所：高奈地内 施工概要：農業用揚水ポンプ取替1.0基				
補正理由	高奈地内の農業用揚水ポンプの故障により、安定的な農業用水の供給が困難なため増額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
4,800	4,300	9,100	89.6

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	3,800	430	70

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	3,800
その他	農地農業用施設改修工事に伴う受益者分担金	430

款	7款 土木費	事業名称	道路維持事業費		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	1目 道路維持費	総合計画	安全・安心のまちづくり 5-6 道路		
事業説明	町道の道路施設の劣化等における機能回復や、安全な通行を確保するために必要な経費を措置しています。		特記事項	➤道路維持費（工事請負費） R3: 5路線 35,237千円 R4: 9路線 57,871千円 R5: 12路線 66,394千円	
主な補正予算（概要）	➤町道上真手線側溝蓋設置工事 4,900千円 施工場所：上真手地内 施工概要：側溝蓋設置L=338m				
補正理由	当路線は通学路であり、安全な通行を確保するため側溝蓋を設置する経費を増額補正します。				

（単位：千円）

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
92,892	4,900	97,792	5.3

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	4,900	0	0

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	4,900

款	7款 土木費	事業名称	道路維持諸経費		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	1目 道路維持費	総合計画	安全・安心のまちづくり 5-6 道路		
事業説明	道路施設の小規模な維持修繕や附属構造物等の新設・更新をするために必要な経費を措置しています。		特記事項	➤道路維持修繕費 R3: 38件 11,628千円 R4: 72件 16,864千円 R5: 66件 14,524千円	
主な補正予算 (概要)	➤道路維持修繕費 14,950千円→15,650千円（増額700千円） 【内訳】 町道宮神2号線側溝蓋設置				
補正理由	当路線は通学路であり、安全な通行を確保するため側溝蓋を設置する経費を増額補正します。				

(単位：千円)

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C = A + B	増減率(%) B / A
16,950	700	17,650	4.1

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	700	0	0

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	700

款	7款 土木費	事業名称	道路舗装事業費		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	2目 道路舗装費	総合計画	安全・安心のまちづくり 5-6 道路		
事業説明	町道の経年劣化等により傷んだ舗装の打替えを行うための必要な経費を措置しています。		特記事項	➤道路舗装費（工事請負費） R3：4路線 29,992千円 R4：6路線 19,506千円 R5：6路線 33,442千円	
主な補正予算（概要）	➤町道行者2号線舗装工事 2,900千円 施工場所：新田地内 施工概要：舗装工L=57.0mA=103.0m ² ➤町道大台宮川旧道線舗装工事 2,300千円 施工場所：小切畑地内 施工概要：舗装段差解消4箇所 ➤町道菌2号線舗装工事 1,600千円 施工場所：菌地内 施工概要：舗装工L=40.0mA=140.0m ² ➤町道宮川大橋線他橋梁取付舗装工事 3,800千円 施工場所：下真手地内他 施工概要：宮川大橋・新宮川橋舗装段差補修				
補正理由	舗装の経年劣化、舗装段差等、通行に支障をきたしているため、舗装打ち換えの経費を増額補正します。				

（単位：千円）

予算現額 A	補正額 B	補正後 予算額 C=A+B	増減率(%) B/A
62,739	10,600	73,339	16.9

Bの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	10,600	0	0

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	10,600